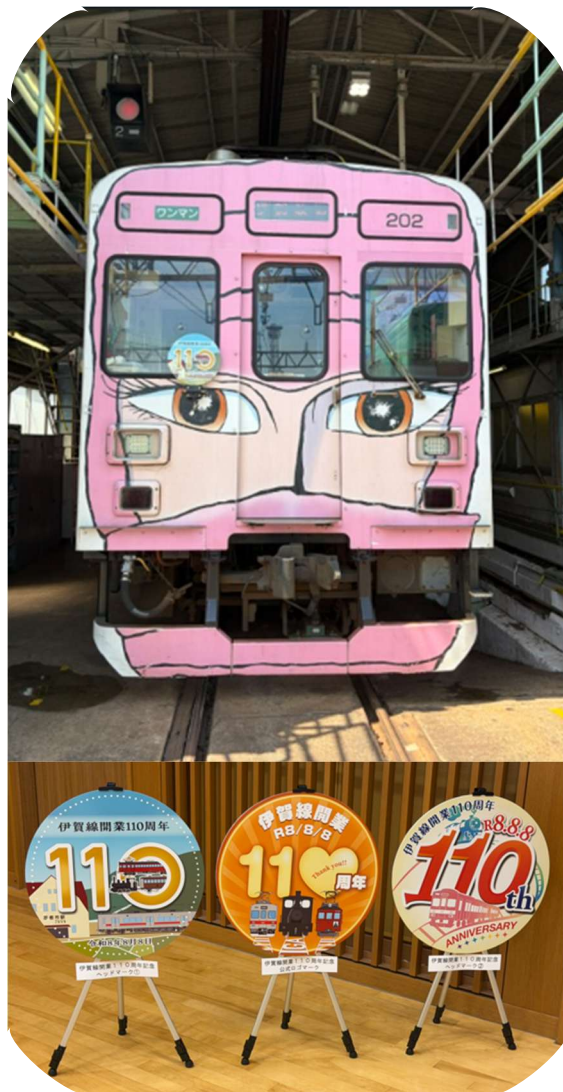


安全報告書

2026



伊賀線開業 110 周年
～ありがとう110年、この先も伊賀の足として～

目 次

1. ごあいさつ	1
2. 輸送の安全確保に関する基本的な考え方	2
3. 2025年度の事故等の発生状況	2
(1) 鉄道運転事故	2
(2) 輸送障害	2
(3) インシデント	2
(4) 行政指導等	2
4. 輸送の安全確保のための取り組み	3
(1) 経営トップによる現業職場巡視	3
(2) 内部監査の実施	3
(3) 係員の教育訓練	3
(4) 異例時対応訓練	4
(5) ホームにおける転落防止の取り組み	4
(6) 施設・車両の管理	4
(7) 異例時における情報配信モニターによる周知	4
(8) 車内防犯カメラの設置	5
(9) 伊賀市との連携	5
5. 安全管理体制	6
(1) 安全管理組織	6
(2) 各管理者の役割	6
6. お客さまや沿線の皆さまへのお願い	7
(1) ホームでのお願い	7
(2) 車内でのお願い	7
(3) 踏切でのお願い	7
7. 地域の皆さまとのかかわり、コミュニケーション	8
(1) こども110番の駅	8
(2) 電車の乗り方教室	8
(3) 伊賀鉄道友の会、沿線の施設・団体と共同で開催するイベント	8
(4) 「お客さまの声」を受けて	9
8. 安全報告書に関するお問い合わせ	9

1. ごあいさつ

いつも伊賀鉄道をご利用いただき、誠にありがとうございます。

伊賀線は2017年4月1日から、それまでの近畿日本鉄道株式会社に代わって地元自治体である伊賀市が施設・車両を保有し、当社がそれを借り受けて鉄道を営業する「公有民営方式」へ事業形態を移行いたしました。

当社は、伊賀市と連携して安全・安心・安定的な輸送の確保に取り組むべく、国・県・市の補助金も活用して施設・車両の保守・修繕・更新を実施しております。しかしながら、近年の物価高騰の影響などにより様々な費用が増大するなど、当社を取り巻く環境は一層厳しさを増しています。そのような状況のなか、本年の8月には伊賀線が開業して110年を迎えました。これからも公共交通としての使命を果たしていくため、新たな鉄道事業再構築実施計画を伊賀市とともに国に申請し、今後も伊賀地域において鉄道事業を継続的に運営してまいります。また、上野市駅至近では、今年の春に旧上野市庁舎の「SAKAKURA BASE」がグランドオープンし、昨年開業した伊賀流忍者体験施設「万川集海」と合わせた「伊賀市にぎわい忍者回廊」が完成したことで、伊賀市中心市街地の活性化が図られています。

当社としては、これからもお客様に安心してご利用いただける伊賀線を目指し、社員全員が熱意と緊張感をもって、安全意識の高揚と安全・安心・安定的な輸送の確保に取り組み、地域住民の皆様ならびにご利用のお客様の信頼と期待に応えてまいります。

本報告書は、お客様に安心して目的地までご乗車いただくための取り組みや実態を皆様に広く紹介するため、鉄道事業法第19条の4に基づいて作成し、公表するものです。今後の安全輸送の維持、さらにはその充実を図るためにも、皆様から率直なご意見・ご感想をお聞かせいただければ幸いです。

2026年9月

伊賀鉄道株式会社
代表取締役社長

高浦 仁史



2. 輸送の安全確保に関する基本的な考え方

安全最優先の原則と関係法令等の遵守を徹底し、経営トップから現場の従業員に至るまで全員が一丸となった安全管理体制の強化を進め、お客様の安全を確実なものにするため、「安全方針」を制定し、安全目標および安全重点施策を年度毎に定めております。

また、近年、自然災害が運輸事業の安全確保の脅威となってきており、自然災害に対応する全社的な方針として、「防災の基本方針」を制定しています。

○安全方針

「運転安全規範綱領」に則り、みんなで協力してさらなる安全を創ります。

運転安全規範綱領

1. 安全の確保は、輸送の生命である。
2. 規程の遵守は、安全の基礎である。
3. 勤務の厳正は、安全の要件である。

○防災の基本方針

1. 過去の自然災害を教訓とし、伊賀市と協力して防災・減災に取り組みます。
2. 自然災害の対応を行う際は、お客様および社員の安全を最優先とします。
3. 災害復旧にあたっては、伊賀市と連携して十分に安全を確保したうえで、早期の運転再開を目指すとともに、適時適切な情報発信に努めます。

○安全目標（2026年度）

- ・鉄道運転事故、インシデントを発生させない。
- ・当社責任によるお客様の死傷事故を発生させない。

○安全重点施策（2026年度）

◆さらなる安全を創るために

- (1) 「事故の芽情報」、事故事例等の活用による安全意識のレベルアップ
- (2) 自然災害・事故・テロ・感染症等に対する対応力の強化
- (3) 社員の高齢化に対する資質の維持・管理と人材の育成
- (4) 伊賀市・近鉄と連携した施設・車両の計画的な修繕・更新の実施

3. 2025年度の事故等の発生状況

(1) 鉄道運転事故 【1件】

2025年12月16日 踏切障害（新居第8号踏切道で立往生した自動車と接触）

(2) 輸送障害（30分以上の遅延や運休） 【1件】

2025年6月26日 その他（踏切支障：依那古第7号踏切道で自動車の脱輪）

(3) インシデント（鉄道事故等が発生する恐れのある事態） 【ありませんでした】

(4) 行政指導等 【ありませんでした】

4. 輸送の安全確保のための取り組み

(1) 経営トップによる現業職場巡視

社長および輸送の安全確保に関する業務を統括する安全統括管理者（鉄道営業部長）が、現業職場巡視および列車添乗を定期的に行い、取り組み状況を確認するとともに安全推進委員会などでの意見交換を通じ、安全管理の確認を行っております。



(2) 内部監査の実施

「安全管理規程」に基づく安全管理体制の実施状況を確認するため、2026年2月10日に近畿日本鉄道株式会社監査部による内部監査を受け、適正であることが確認されました。今後も継続的な安全性の向上を図ってまいります。

(3) 係員の教育訓練

年間指導訓練計画に基づき、知識・技能の維持向上を図るため、乗務員および駅係員を対象に毎月教育訓練を実施しています。運転士については、監督者による添乗指導に努め、事故防止の基本である基本動作の励行と運転技能の向上を図っています。

また、業務委託先に対し、教育訓練の実施状況および資質の管理状況を確認し、適切に管理しています。

(4) 異例時対応訓練

○鉄道テロ対応訓練

2025年10月21日、上野市駅において、当社と伊賀警察署、伊賀消防署が協力し、鉄道テロ対応能力の向上と関係機関相互の連携強化を図ることを目的として、「駅改札口付近への不審物放置」の想定で、訓練を行いました。



○近鉄との合同訓練

2025年11月12日、伊賀神戸駅および丸山駅にて近鉄と合同で訓練を行いました。訓練は、線路故障を想定した特殊スタッフ式の運転取扱い手順について実施し、各自の役割をひとつひとつ確認しながら訓練を行いました。



(5) ホームにおける転落防止の取り組み

伊賀市と連携して、各駅に点状ブロックを整備するとともに電車とホームの間が大きく空いている箇所（広小路駅・上林駅）では、お客さまに注意していただくよう足下灯を設置しています。また、今後も駅で乗り降りされる際の声掛け・見守りを行ってまいります。



(広小路駅)



(上林駅)

足下灯

(6) 施設・車両の管理

線路・駅舎・踏切等の施設や車両に関しては、保有者である伊賀市からの委託を受け、当社が保守管理や更新工事を行っています。



(PCマクラギ化工事 左：着手前 右：完成後)

(7) 異例時における情報提供モニターによる周知

近年、自然災害の頻発化・激甚化が輸送の安全の脅威となっており、台風や線状降水帯による集中豪雨や鉄道施設・車両設備の故障など、列車運行への影響がある事象が発生した時には、速やかにお客様に周知するため、上野市駅のコンコースとホームに運行情報のテロップを流すことができる行先表示器を設置しております。また、沿線各駅には、構内一斉放送により周知を図っております。



(8) 車内防犯カメラの設置

近年、多発している列車内でのテロ行為や暴力事象などに対する抑止力として、お客様が安全で安心してご乗車いただけるよう、2023年に、照明器具に内蔵の防犯カメラの設置を完了いたしました。



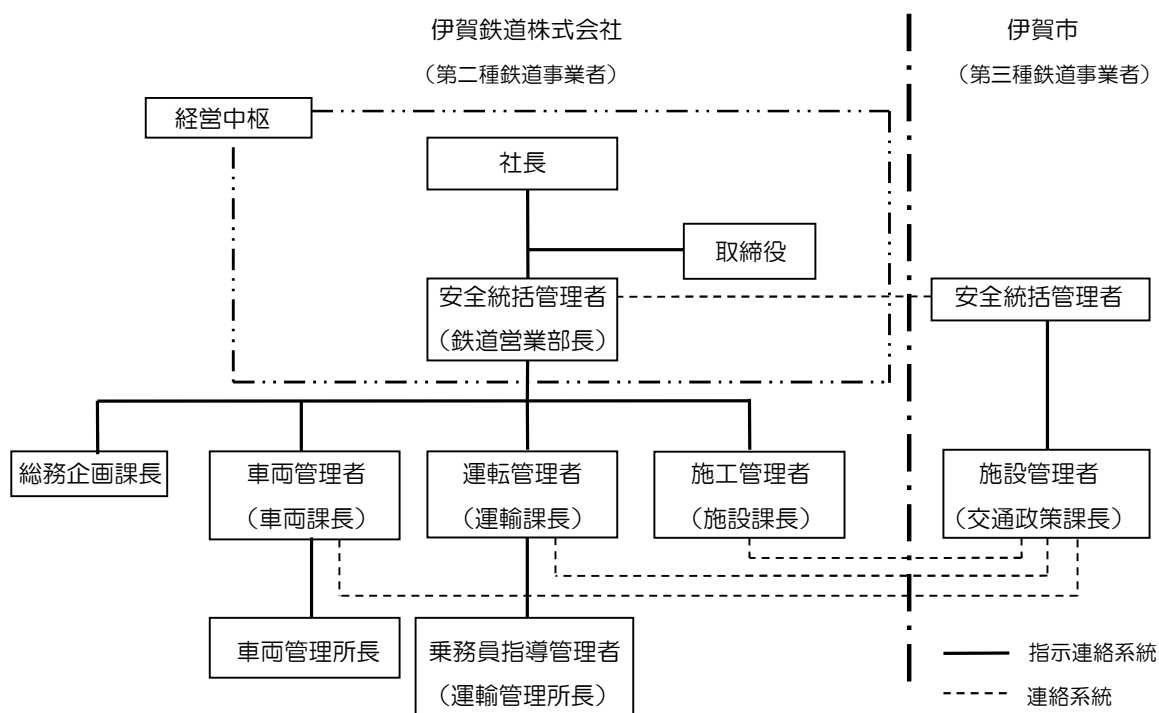
(9) 伊賀市との連携

第二種鉄道事業者である当社と、第三種鉄道事業者である伊賀市において、毎月、鉄道施設等に係る保守会議を開催し、管理状況の確認と事故故障の防止に努めています。また、四半期ごとに輸送状況や伊賀市の地域公共交通計画に基づく各種施策の実施状況などの報告を行い、列車の安全運行およびお客様の安全の確保と利用促進を図るための情報共有を行っています。

5. 安全管理体制

(1) 安全管理組織

当社の「安全管理規程」に基づき、社長をトップとする安全管理組織を構築・運用しています。この組織体制の中で、安全統括管理者、運転管理者、その他の管理者等が、それぞれの責務を明確にしたうえ、安全確保のための役割を担っています。



(2) 各管理者の役割

役 職	役 割
社 長	輸送の安全の確保に関する最終的な責任を負う。
安全統括管理者 (鉄道営業部長)	輸送の安全の確保に関する業務を統括する。
運転管理者 (運輸課長)	安全統括管理者の命を受け、運転に関する事項を統括する。
乗務員指導管理者 (運輸管理所長)	運転管理者の指揮の下、運転士の資質の維持に関する事項を管理する。
施工管理者 (施設課長)	安全統括管理者の命を受け、施設の保守、工事に関する事項を統括する。
車両管理者 (車両課長)	安全統括管理者の命を受け、車両に関する事項を統括する。
車両管理所長	車両管理者の命を受け、車両の保守、係員の資質の維持に関する事項を管理する。
総務企画課長	安全統括管理者の命を受け、輸送の安全の確保に必要な投資および要員に関する事項を統括する。

6. お客様や沿線の皆さまへのお願い

(1) ホームでのお願い

ホームでは点状ブロックの内側を歩行していただくとともに、歩きながらのスマートフォン・携帯電話の操作は危険ですでお控え下さい。

(2) 車内でのお願い

- ① 電車は、やむをえず急停車することがあります。走行中は座席にお座りになるか、手すり・吊革におつかまり下さい。
- ② 当社では、駅員のいない駅での扉の取り扱いを、混雑した列車を除き先頭車の前扉に限定しております。ご乗車の際、整理券をお取りいただき、運賃、乗車券はお降りの際、先頭車の運賃箱にお入れ願います。また、定期券をお持ちのお客様は運転士にお示し願います。
- ③ 危険品の車内持ち込みは固く禁じられています。駅や車内で不審な荷物や不審な行為を見かけられたときは、すぐ駅係員、運転士にお知らせ下さい。

- ④ 各車両には車内非常通報装置を設置しています。車内で異常を発見したときは、非常通報ボタンを押すと運転士に異常を知らせることができます。
- ⑤ 各車両には優先座席を設けております。身体の不自由なお客様、ご高齢や妊婦のお客様などに席をお譲り下さいますよう、皆さまのご協力をお願いいたします。

非常通報ボタン



- ⑥ ベビーカーをご利用のお客様は、混雑時は他のお客様へのご配慮をお願いいたします。また走行中はベビーカーが突然動き出したり転倒するおそれがありますので、ストッパーをかけ、手を離さないようご注意願います。
- ⑦ 当社では、持込み料無料で車内に自転車をお持ち込みいただける「サイクルトレイン」を実施しています。車内では絶対に自転車に乗らないよう、また自転車が倒れないよう手で支えて下さい。

(対象となる列車や注意事項等の詳しい情報は、当社ホームページをご覧ください。)

(3) 踏切でのお願い

- ① 警報器が鳴り始めたら、踏切道内に入らないで下さい。
- ② 踏切内において、自動車がエンスト、落輪等で脱出できないときや、車が停止している等異常を発見したときは、直ちに警報器付近にある非常ボタン（一部の踏切道を除く）を強く押して下さい。異常を列車に知らせるシステムになっております。



7. 地域の皆さまとのかかわり、コミュニケーション

(1) こども110番の駅

上野市駅では「こども110番の駅」として地域の子どもたちを守るための取り組みを行っております。子どもが助けを求めてきたとき、社員が保護し警察に通報する等の対応をいたします。



(こども110番の駅のステッカー)

(2) 電車の乗り方教室

伊賀市と協力して、伊賀市内の小学校や幼稚園・保育所(園)の児童・園児を対象に「電車の乗り方教室」を開催し、子どもたちの当社への関心を高めるとともに、電車利用に対するマナーを身につけてもらう取り組みを行っています。2025年度は8回開催し、計179人の子どもたちに参加していただきました。



(電車の乗り方教室の様子)

(3) 伊賀鉄道友の会、沿線の施設・団体と共同で開催するイベント

沿線地域の賑わいづくりに協力するべく、当社のサポーター団体である「伊賀鉄道友の会」や、沿線の施設・団体と共同で、様々なイベント列車の運行やイベントの開催を行っています。2026年5月3日には、地域で開催されている伊賀上野NINJA フェスタに合わせて『伊賀線まつり』を上野市車庫で開催し、3,200人以上のお客様にご来場いただきました。また、2026年8月2日には、「伊賀線開業110周年」を記念したイベントを開催し、駅弁や記念入場券の販売、特設ステージでのトークショーや当社社員によるマジックショー、伊賀線のジオラマや運転シミュレーション体験などでお楽しみいただきました。



(伊賀線まつりの様子)



(伊賀線開業110周年記念イベントの様子)

(4)「お客さまの声」を受けて

当社では、上野市駅にご意見箱を設けてお客さまの声を承るほか、沿線自治体等からのご意見やご要望を受け改善に努めております。また、災害や事故等により列車運行に多大な影響が生じる場合は、当社ホームページ等でご案内いたします。

今後も、お客さまのご意見・ご要望等を経営に反映させ、安全の確保に努めてまいります。

8. 安全報告書に関するお問い合わせ

安全報告書へのご感想、当社の安全への取り組みに対するご意見をお寄せ下さい。

【連絡先】伊賀鉄道株式会社 鉄道営業部 総務企画課

〒518-0873 三重県伊賀市上野丸之内61番地の2

T E L 0595 (21) 0863 F A X 0595 (21) 1070

月～金（祝日を除く） 9:00 ～ 17:30

伊賀鉄道の時刻、運賃、運行状況、イベント等の情報はホームページをご覧ください。

伊賀鉄道ホームページ <https://www.igatetsu.co.jp>